

# 製品安全データシート

会社名 株式会社理研グリーン  
住所 東京都台東区東上野4-8-1  
担当部門 開発部 企画開発課  
電話番号 03-6802-8587  
FAX番号 03-6802-8303  
作成・改訂 2016年 5月27日

整理番号 RF001-4

製品名 バシパッチ水和剤

---

## 物質の特定

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名：3'-イソプロポキシ-2-メチルベンズアニリド／一般名：メプロニル

1-(2-(2,4-ジクロロフェニル)-4-プロピル-1,3-ジオキサラン-2-イソメチル)-1H-  
1,2,4-トリアゾール／プロピコナゾール

成分及び含有量：メプロニル 50.0 %  
プロピコナゾール 4.0 %  
鉱物質微粉、界面活性剤等 46.0 %

化学式：C<sub>17</sub>H<sub>19</sub>NO<sub>2</sub>／メプロニル

C<sub>15</sub>H<sub>17</sub>Cl<sub>2</sub>N<sub>3</sub>O<sub>2</sub>／プロピコナゾール

官報公示整理番号：安衛法 4-(7)-1315／メプロニル

8-(3)-731／プロピコナゾール

CAS No. : 55814-41-0／メプロニル

60207-90-1／プロピコナゾール

国連分類：国連基準で評価して、危険有害物に該当しない

国連番号：

---

## 危険有害性の分類

分類の名称：分類基準に該当しない

有害性：眼を刺激する。

体質によってかぶれることがある。

危険性：通常の使用方法で問題無し。

環境影響：水産動物に影響を及ぼすが、通常の使用方法では問題ない。養魚池周辺での使用には注意する。

蚕に毒性がある。

---

## 応急措置

目に入った場合：直ちに清浄な流水で十分に洗眼し、医療措置を受ける。

皮膚に付着した場合：汚染した衣類、靴などは速やかに脱ぎ捨て、製品が付着した部分を水又はぬるま湯で十分に洗い流し、石鹸を使って洗浄する。

吸入した場合：被災者を直ちに新鮮な空気のある場所に移動し、衣服をゆるめて深呼吸させる。多量に吸入した場合は医療処置を受ける。

飲み込んだ場合：被災者を安全な場所に移動し、直ちに医療措置を受ける。口の中に残っているものはぬぐったりして除去した後、多量の水や牛乳を与えて吐き出させる。ただし被災者に意識の無い場合はものを与えたり、吐き出させたりしてはならない。

---

#### 火災時の措置

消火方法：初期の火災には、粉末、不活性ガス消火器、乾燥砂などを用いる。大規模火災には、泡消火剤を用いて空気を遮断する。

消火剤：水、強化液、泡、不活性ガス、ハロゲン化物、消火粉末を放射する消火器

消火活動上の注意：燃焼又は高温により有毒なガスが生成するおそれがあるので、呼吸保護具を着用する。消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。

---

#### 漏出時の措置

作業員に対する注意：作業の際には保護具（暴露防止措置欄参照）を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵を吸入しないようにする。

環境影響に対する注意：流出した多量の製品が河川等に排出され、環境への影響を起ささないように注意する。

流出物の処理に対する注意：飛散したものを掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。真空掃除機で吸い取るなど粉塵が飛散しない方法で取り除く。

---

#### 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い上の注意：取り扱いは換気のよい場所で行い、漏れ、あふれ、飛散がないようにし、みだりに粉塵を発生させない。皮膚、粘膜又は着衣に触れたり、眼に入らないようにする。

火災・爆発の防止：通常の保管方法で問題無し。

保管上の注意：直射日光が当たらない乾燥した冷暗所に保管し、異種物質の混入を避け、火気、熱源から隔離する。

---

#### 暴露防止措置

管理濃度：鉍物性粉じん  $E = 3.0 / (1.19Q + 1)$

E：管理濃度(mg/m<sup>3</sup>) Q：当該粉じんの遊離けい酸含有率(%)

(作業環境評価基準 平成21年厚生労働省告示第195号 平成21年3月31日)

許容濃度：メプロニル 5mg/m<sup>3</sup> 日本産業衛生学会(2000年)

プロピコナゾール 日本産業衛生学会、ACGIHのいずれも設定されていない。

設備対策：取り扱いについては、できるだけ密閉された装置、機器を使用し、局所排気装置を併用する。

保護具 呼吸用保護具：防毒マスク

保護手袋：ゴム手袋

保護眼鏡：保護眼鏡

保護衣：作業着、帽子、保護服

---

#### 物理・化学的性質

外観等：類白色水和性粉末

pH(10倍)：6.0～8.0

見掛け比重：0.15～0.28

---

#### 危険性情報

引火点：なし

安定性：通常の状態安定

反応性：通常の状態無し

---

#### 有害性情報

刺激性（皮膚）：ウサギ 軽度の刺激性を有する／プロピコナゾール  
刺激性（眼）：ウサギ 軽度の刺激性を有する／プロピコナゾール、75%メプロニル水和剤  
感作性（皮膚）：モルモット 軽度の感作性有り／75%メプロニル水和剤  
急性毒性（経口）：ラット（♂ ♀） LD<sub>50</sub> 5000mg/kg以上  
急性毒性（経皮）：ラット（♂ ♀） LD<sub>50</sub> 5000mg/kg以上  
急性毒性（吸入）：ラット（♂ ♀） LD<sub>50</sub> 2.06mg/l / 75%メプロニル水和剤  
ラット（♂ ♀） LC<sub>50</sub> 5836mg/m<sup>3</sup>以上／プロピコナゾール  
がん原性：マウス（♂） 13.7mg/kg 104週間 無し／メプロニル  
変異原性：陰性／プロピコナゾール、メプロニル

---

#### 環境影響情報

魚毒性：コイ T L m 4.2ppm（48時間）／メプロニル  
T L m 6.23ppm以上（48時間）／プロピコナゾール  
ミジンコ T L m 23ppm（3時間）／メプロニル  
T L m 6.51ppm（3時間）／プロピコナゾール

---

#### 廃棄上の注意

保健衛生上危害を生ずるおそれがない場所（都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者）で、少量ずつ燃焼させる。

---

#### 輸送上の注意

運搬に際しては容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

---

#### 適用法令

農薬取締法（登録番号：第17731号（理研グリーン登録））  
労働安全衛生法（粉じん障害防止規則）  
労働安全衛生法 第57条の2（通知対象物）  
PRTR法（対象物質：プロピコナゾール 政令改正前（平成21年9月30日まで）は非該当、  
政令改正後（平成21年10月1日以降）は第一種指定物質 171号）  
PRTR法（対象物質：メプロニル 政令改正前（平成21年9月30日まで）は非該当、  
政令改正後（平成21年10月1日以降）は第一種指定物質 442号）  
※ 政令改正前（平成21年9月30日まで）の情報に基づくPRTRの届出は、平成21年度分までであり、  
22年4月からは政令改正後の第一種指定化学物質による排出・移動量の把握が必要となります。

---

#### その他

記載内容は、現時点で入手できた資料・情報に基づいて作成しておりますが、危険・有害性等に関して、いかなる保証をなすものではありません。注意事項については通常の取り扱いを対象としたものであり、特別な取り扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策を講じて下さい。危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取り扱いには十分注意して下さい。  
使用に当たっては、ラベルの注意事項を良く読んで下さい。

引用文献：1) 製品安全データシートの作成指針（平成13年10月 社団法人 日本化学工業協会）  
2) 農薬中毒の症状と治療法 平成20年4月 農林水産省農蚕園芸局  
3) 15308の化学商品 2008年2月 化学工業日報社

作成部署以外の連絡先

(財団法人) 日本中毒情報センター 大阪 (年中無休、24時間)

0990-50-2499 (ダイヤルQ2 : 情報料無料、通話料は相談者負担)

072-726-9923 (医療機関専用 : 1件2000円)

つくば (毎日9時~21時)

0990-52-9899 (ダイヤルQ2 : 情報料無料、通話料は相談者負担)

029-851-9999 (医療機関専用 1件2000円)

---